

## □ 要請番号 (JL06618A31)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	G137 ラグビー		個別	新規	2年	・2018/3・2019/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名（日本語）

スポーツ省

## 2) 配属機関名（日本語）

スリランカラグビー協会(アヴィッサウェッラ)

## 3) 任地（コロンボ県アヴィッサウェッラ）JICA事務所の所在地（コロンボ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約2.0時間）

## 4) 配属機関の規模・事業内容

スリランカラグビー協会はスリランカにおけるラグビーの普及ならびにナショナルチーム等の育成を担っている。国内の州・県にアヴィッサウェッラ協会支部があり、支部の関係者が域内での普及活動を行っている。ただ、支部に事務所・専属スタッフではなく、地元の愛好家が協会本部と連絡調整を行いつつラグビーの練習・指導を行い、支部としての機能を果たしている状況である。協会の年間予算は30万ルピー(約17万円)。2016年7月からゴールで、2016年10月からキャンディでラグビーの青年海外協力隊(JV)が長期JVとして初めて派遣され、キャンディには2代目長期ラグビーJVが派遣予定である。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

現在、ラグビーが活発な地域はコロンボとキャンディであるが、ラグビー協会は他地域でもラグビーを普及させたいと考えている。また、教育省は小中高校での課外スポーツクラブ活動としてラグビーを含む6種競技を奨励しており、ラグビー指導に対するニーズは高い。しかし、指導員がいない地域もあるほか、指導員がいても技術レベルや指導レベルは高くなく、指導員、選手双方のレベルの底上げが求められている。以上の理由から青年海外協力隊の要請がなされた。

## 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

活動対象地域で、以下の活動を行う。

- 初心者向けのラグビー教室の企画・実施。
- 地域のクラブチーム、ナショナルチームの指導員・選手に対する指導。
- (上記クラブチーム以外で)学校や地域における指導員・選手に対する指導。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ラグビーボール、タックルバッグ、カラーコーン、ヒットシールド

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

- 学校のラグビー指導員(教員)・生徒
- 地域クラブチームおよびナショナルチーム指導員・選手

## 5) 活動使用言語

シンハラ語

## 6) 生活使用言語

シンハラ語

## 7) 選考指定言語

## 【資格条件等】

[免許/資格等]： ( )

[学歴]： ( ) 備考：

[性別]： ( ) 備考：

[経験]： (競技経験) 3年以上 備考：指導にあたり必要。

## 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]： (熱帯雨林気候) 気温： (22~34 °C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水源]： (安定)

## 【特記事項】

住居はホームステイまたはアネックス(大家宅の同一敷地内にある離れ等)の可能性が高い。  
WRレベル1以上の資格を有することが望ましい(合格後に取得する場合も可)

## 【類似職種】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.